

平成 2 3 年度事務事業評価調書

平成 2 3 年度作成

平成 2 2 年度 実施事業	<b>事務事業名</b> 三市スポーツ大会事業経費
-------------------	---------------------------

区分	番号	名 称
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	4	スポーツを通じて健康で活力ある生活をめざす
施策	1	生涯にわたるスポーツ活動の推進
小分類	3	競技スポーツの推進
主要な施策	3	交流を通じて豊かな心の育成
事務事業番号	001	事務事業コード 54133001 事業開始年度 昭和 5 4 年度 事業終了年度 平成 - 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	三市スポーツ大会事業費
------	------	------------	-------------

部 名	教育部	グループ名	社会教育 G
-----	-----	-------	--------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

目的	<p style="background-color: #ffff00; margin: 0;">(事務事業の実施目的を具体的に記載してください)</p> 3市(登別・室蘭・伊達)の小学生のスポーツ交流を通して、少年の健全育成を図る。
手段(事業の内容・活動)	<p style="background-color: #ffff00; margin: 0;">(目的を達成するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載してください)</p> 3市(登別・室蘭・伊達)の小学生のスポーツ交流大会を実施。 【平成22年度】 ・夏季 : 陸上競技大会  これまでの競技 ・夏季 : 陸上競技 ・冬季(H20から廃止) : スキー、スケート、ドッジボール、歩くスキー、雪合戦
成果	<p style="background-color: #ffff00; margin: 0;">(事務事業の実施成果を具体的に記載してください)</p> 事業を通して、3市の児童の交流が図られた。
根拠法令等	<p style="background-color: #ffff00; margin: 0;">(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載してください)</p> 登別市スポーツ振興基本計画

指標の推移

区 分		単位	区分	22年度 実績	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	夏季大会参加者数	人	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	73				
			目標値					
			実績値					

## 事業費の推移

区 分			単位	22年度 決算	23年度 当初予算	24年度 見込	25年度 見込	26年度 見込	24～26 年度
事業の 財源内訳	国庫支出金	名称	千円						0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円	184	184	186	186	186	558
合 計				184	184	186	186	186	558
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	106	109			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		106	109			

## 担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？ 3市の小学生がスポーツを通して健全育成と相互交流を深めるため、市が実施することが妥当である。
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？ 事業を通して、児童の交流が図られた。
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのようにして向上させますか？ 向上させることができない理由は何ですか？ 参加者のニーズを把握しながら、競技を実施することで、児童の交流や参加者の増加が図られる。
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？ 削減できない理由は何ですか？ 3市の負担金がほとんどであり、削減は難しい。

## 担当グループによる評価

<b>維持</b>	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	児童の健全育成や交流に繋がる事業であるため、継続が必要である。
-----------	----------------------	---------------------------------

## 総合的な評価（当該事務事業の方向性）

<b>維持</b>	備考
-----------	----

### 評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）